

新井南小イエナプラン教育メソッド 通信

作成：新井南小学校

妙高市教育委員会は、令和7年4月1日、当校においてイエナプラン教育の理念やよさを取り入れた新しい教育の開始を予定しています。そこで、当校では昨年度から少しずつ準備を進めています。そんな中、この夏、妙高市教育委員会からは、当校の取組について「新井南小イエナプラン教育メソッド」という呼称をいただきました。

今後、本通信を通して、当校の取組を保護者の皆様や地域の皆様にご理解いただきたいと思います。

イエナプラン教育の理念

- ①自分を生かして学ぶ。 ②自分の学びに責任をもつ。(説明・自他の尊重・片付け)
- ③異学年の仲間と協力して学ぶ。 ④他教科等を関連付けて学ぶ。
- ⑤自らの問いに基づいて自発的に学ぶ。 ⑥自分らしい生活を意思決定する。
- ⑦実社会と地続きの環境で学ぶ。

学びやすい教室に・仲間と協力して学ぶ教室に

3・4年生は、2学期始業式の後、教室内の配置を工夫しました。どんな教室なら、自分の学びが進むのか、仲間と教え合えるのかを考えました。できあがった教室は、3年生と4



年生が1つのテーブルで一緒に学ぶものになりました。また、一人で集中して学習したい児童のための場所もつくりました。3・4年生からは「自分たちでつくった教室はやる気が出る」「『これから勉強するぞ』という気持ちになった」など、一生懸命に学ぼうとする意欲が溢れていました。



自分の学習計画で

2学期、3・4年生の国語と算数の学習は、自分で学習計画を立てて進めます。一人一人の学習計画表を基に、授業の毎時間、学習のめあてに向かって、できるところはどんどん進み、苦手なところは、時には仲間と教え合い、何度も繰り返して学習していきます。毎時間の終盤、各自が**プリントや iPad (アイパッド)の問題で自己評価(たしかめ・振り返り)**をし、次の段階に進みます。ある日、**Aさん**は、授業の中では**自己評価の問題**を終わらせることができませんでした。すると、**Aさん**は、その日の家庭学習(自主学習、自学)で、この**自己評価の問題**を自発的にやりました。

「がい数」学習計画表			
名前 ()			
わかった/できた◎ すこしわかった○ ちょっとむずかしい△			
教科書のページ	めあて	たしかめ (何をやったか)	ふりかえり (◎ ○ △)
1 P124~ 126	がい数の「がい数」「約」の意味がわかる。 四捨五入の意味がわかる。	(10) 7011ント	◎
2 P127	「上から○けた」というがい数の表し方がわかる。	(11) 7011ント	◎
3 P128	がい数の範囲がわかる。	7011ント (12)	◎
4 P129	「切り捨て」「切り上げ」ができる。	7011ント (13)	○
5 P130	たし算とひき算のがい算のしかたがわかる。	7011ント (12)	◎
6 P131~ 132	商や積の見積もりができる。		

初めての学習計画づくりは、仲間と相談したり、4年生が3年生に助言したりしながら意欲をもって行いました。前向きな関わり合いでした。翌日から始まった、自分の計画に沿った学習は、意欲的に楽しく集中して進めることができています。